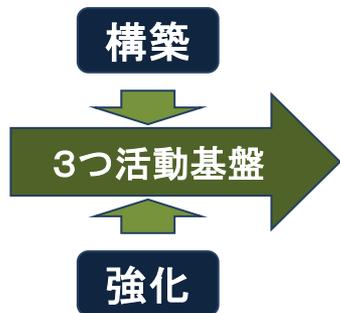


企業、チームを強じんにしよう

企業やチームを強じんにする姿勢、意識を、**私たちが** 持ち、率先する。

企業にあって、「私は」とは言わず、「私たちは」と言う。
意識を一つにして、共に責任を持つための最初の一步である。



活動基盤は、企業にエネルギーを注ぎ込むエンジンになる。
3つ基盤を強化していく限り、企業は成長、発展するはずである。

情報流通基盤

社外の出来事、問題を収集し、社内に行き渡らせる。
情報発信は相手に必要なモノを必要な時に行うようにする。

成果形成基盤

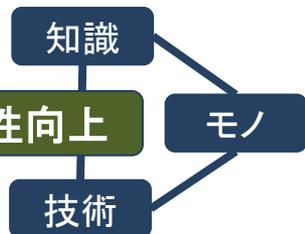
全体の目標を示し、各自、各チームの成果として表す形を明確にする。
互いの関連と相互連動を強くしていく。

育成基盤

人材の得意を見出し育てる。チームの特異を作りだす。
日々の業務から、経験を知識体系に組み込む。
平等な評価を行う。

生産性向上

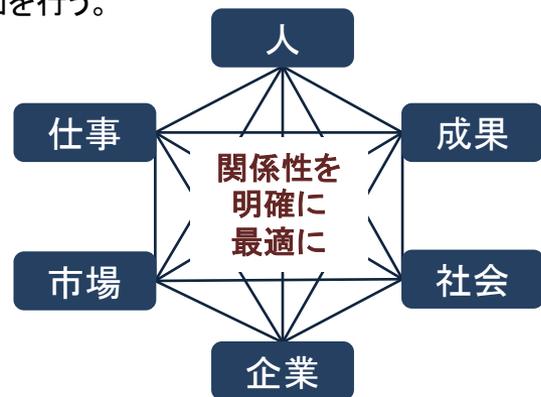
考え、実行すべき生産性は、モノと知識と技術の3つである。



各人材の立ち位置、役割、責任を明確に示して、企業が機能する。

強じんな企業、チーム

- ・如何なる時も、予測していなかった衝撃に耐えられるようにする。
- ・メンバー全員が成果をあげられ、高評価を獲得する。
- ・誰よりも、どこよりも速く、機能と精度が最適で、汎用性が高く、適正価格のモノを作り出す。



ICTやAIのシステムを作るのは難しくない。
人との関係性を高め、システムなどを生かす方が重要である。
システムを道具にして人が企業、チームを発展・展開させる。